

成立学園中学校サッカー部 【指導コンセプト】

— サッカーは子供を大人にし、大人を紳士にするスポーツ —

1. ジュニアユース期での、個人の戦術、体力、精神力を最大限に伸ばすことを目的とし、ユース年代（高校）に繋がる指導を心掛ける
2. サッカーを通じて自分を磨き、良きスポーツマンとして成長する
3. 『文武両立』 勉強面とサッカー面を大切にし、中学年代で大切な学力を学ぶことと、中学生らしく健全な身体作りを大切にすること

☆オン・ザ・ピッチ（グラウンド内 サッカー面）

- ①追求心（楽しく厳しくサッカーを追求する）
- ②向上心（目標を高くもつ 長期・短期）
- ③積極性（常に全力で取り組み、自分の特徴を伸ばし課題を克服）
- ④協調、協力性（練習の準備、片付けを全員で行う）
- ⑤オープンマインド（話を聞く姿勢をもつ）
- ⑥コミュニケーション（対話を大切にし、自分の考えを伝える）
- ⑦チームワーク（団結力、戦う集団を作る）
- ⑧リーダーシップ（チームをまとめ責任感を持つ）
- ⑨フェアプレー（ルール、規律を守りフェアプレーを心掛ける）

☆オフ・ザ・ピッチ（グラウンド外 サッカー外）

- ①挨拶（言葉ではなく気持ちが大事）
- ②時間厳守（限られた時間の中で自分で考え行動する）
- ③コミュニケーションを大切にする【報告・連絡・相談】（先生・監督・仲間と話せる関係性）
- ④ ルール・マナー・モラル（学校の規律・部活の規律を守る）
- ⑤自分で考え、自立した行動をする（責任感を持ち行動する）
- ⑤ 学業との両立をする（文武両道できるように日々の授業を大切にすること）
- ⑥ 豊かな人間の育成（自立できる選手を育成）
- ⑦ 成立学園中学校サッカー部の選手としての自覚

☆サッカーの追求

- ①高校サッカー部に繋げる強化（一貫指導）
- ②戦術を追求することで、次の年代に繋げプレーの幅を広げる
- ③状況を把握しそれに応じて適切な判断が素早くでき、それを実践できる選手の育成
- ④状況に応じた良い判断をし、実践する為の良い習慣を身に付けることで、クリエイティブな発想を持つ
- ⑤個性が発揮できるアイデアを持った選手の育成
- ⑥ 常に戦う姿勢を持ち続ける選手の育成
- ⑦ 味方を励まし、鼓舞する能力
- ⑧ 失敗を恐れずチャレンジする考え
- ⑨ 自分の役割を理解し、やり通す責任感（100%の力を出し切る）

まとめ

サッカー選手としての価値を高めていくことが、目標としてはあるけれども、その「価値とは何だろう？」

ボールを上手に扱えること、速く走れること、ボールを奪うことができること…
そうではなく、もっと“壮大なもの”である

「人として豊かになれば、ピッチ上でのパフォーマンスにもプラスに現れてくるのではないか」

フットボールは、スピードやパワー、持久力など数値で測れるものを競う競技ではなく、様々な状況の中から瞬時に判断し、たくさんの選択肢を持った中から、最適な行動を自分で選び取ることが必要なスポーツ

自分で考え自分で判断することが重要であり、その決断力はサッカーだけでは、学べない
「人として豊かになれば、ピッチ上でのパフォーマンスにもプラスに現れてくるのではないか」

成立学園中学校サッカー部では、サッカーを通じて、人間力を高め、人間性を大事に指導しております！！